

平成29年度 組織目標管理

部の使命	「子育ての楽しいまち なは」の実現に向けて、部内外・関係機関と尊敬と敬意、認め合う関係を構築し、子ども・子育て支援の環境を整えること。(環境とは、教育・保育施設や各種事業の充実、必要な支援や給付の実施、そして、関係機関との関係性をいう。)				
課の使命	「子育ての楽しいまち なは」の実現という部の使命等の達成に向け、課の経営資源(予算、人、物、時間)を効率的に投下し効果的に取り組むこと。				
分類	項目 部又は課	達成水準(どの水準まで)	達成手段(どのように)	達成度	達成状況、未達成原因及び改善策
組織目標	子ども・子育て支援事業計画の見直しと事業の推進(保育施設・児童クラブ、子ども・子育て支援事業の確認、整備と実施)及び子ども子育て支援に繋がる新規事業の円滑な実施	1)事業計画の見直し等 9月までに、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しを終えること。 10月時点の待機児童数を昨年度比65%以上減少させること。 実施計画要求時までに、次年度以後事業を検討し、事業実施に必要な要求を行い、事業実施のめどをつけること。 2)新規事業(減免)の実施 放課後児童クラブの低所得者層への減免制度を実施すること。	1) - 的確な情報収集・分析を行うこと。 こども政策審議会からの意見聴取を行うこと。 部内に見直し検討チームを設置すること。 関係事業者からの提案を受けるなど、協議・調整を行うこと。 子ども・子育て支援のビジョンを共有するため、関係機関との意見交換を行うこと。 2) - 要綱等の作成、 説明会の開催、窓口での手続き確立	達成	1)事業計画の見直しは、2月中に策定予定。10月児童の待機児童数は、昨年度比35%減。 2)県貧困対策基金を活用し、減免制度を4月導入済み
	就学前の教育・保育に関わる質の維持・向上に向けた取組み(新規事業者への支援、事業者との連携、組織人体制の整備)	保育士確保に向けた支援策を検討し、実行すること。 実施計画策定及び組織定数要求時までに、質の維持向上に向けた仕組みを検討し、取組みに必要な実施計画及び組織改正の要求を行うことで、事業実施のめどをつけること。	部内に対応策チームを設置し、支援策等について、必要な検討を行う。 新規事業者等を対象とする説明会、協議会を一定の頻度で開催する。 公立施設の強みを活かし、教育・保育の質の維持向上を担任する職員体制を確立する。	達成	市長の保育士PRを実施。応援給付金事業の目処付けし、30年度より実施。関係団体との意見交換を実施済み こども園の組織体制について企画と調整を重ね、園務補助員など運営体制について30年度より実施することとなった
	公立幼稚園・こども園の管理運営の整理と園舎建て替えにおける民間活力の導入	1)管理運営の整理 公立幼稚園の認定こども園移行計画に基づき、移行を進めること。 子ども・子育て支援事業計画の見直しを踏まえ、9月までに、公立施設の管理運営について取りまとめる。 こども政策審議会の意見を聴取する。 公立園の実費徴収金考え方をまとめ、必要な予算措置を実施するとともに、各園の適切な対応を確立する。 2)園舎建設における民間活力の導入 学校及び地域の理解を得ること 公募を実施し、選定事業者の基本設計等を調整の上進めること終えること、国補助事業として計上すること。	1) - 部内の検討会議を立ち上げ、情報の収集・共有を図る。 2) - 学校、地域への説明会の開催 庁内の推進委員会への付議 要綱作成、公募、審議会での選考 選考後の綿密な調整の実施等	達成	1)認定こども園の移行は、予定通り12園の移行に向け必要な手続きを実施済み。 2)民設型の園舎建設事業は、事業者を選定し、30年度着手に向け必要な手続きを踏まえている最中。